夏の交通安全市民運動 7月11日(金)~20日(日)

交通安全・生活安全 ニュース 2025夏号

スローガン

マナーアップなごや なくそう交通事故 〜広めよう 交通安全スリーS (Stop Slow Smart) 運動〜

重点事項

歩行者の交通事故防止と 交通ルールの遵守

- ① 信号を守る・横断歩道を利 用する・歩行者横断禁止の 標識のあるところでは横 断しない・横断中も周りの 安全を確認
- ② 通学路や子どもが日常的に 集団で移動する経路などで 見守り活動を推進

ドライバーの安全運転意識の向上と飲酒運転等の根絶

- ① 子どもや高齢者を見かけた ら速度を落とす・道をゆず る「思いやり・ゆずり合い 運転」を実践 横断歩道では「歩行者優先」
- ② 「飲酒運転四ない運動」 (自動車・自転車の飲酒運転根絶)
- ③ 運転中の「ながらスマホ」や 「あおり運転」は絶対しない

自転車・特定小型原動機付 自転車利用時のヘルメット 着用と交通ルールの遵守

- ① **ヘルメットを着用**し、交通 ルールを守る
- ② 自転車安全利用五則を守る
- ③ 自転車損害賠償保険等に加入



飲酒運転四ない運動

- 1. 運転するなら飲まない
- 2. 飲んだら運転しない
- 3. 運転する人にすすめない
- 4. 飲んだ人に運転させない



自転車安全利用五則

- 車道が原則、左側を通行・歩道は例外、歩行者を優先
- 2. 交差点では信号と一時停止を守って、 安全確認
- 3. 夜間はライトを点灯
- 4. 飲酒運転は禁止
- 5. ヘルメットを着用

〇 ヘルメット着用による致死率のちがいは?

ヘルメット着用時と非着用時の致死率の比較



愛知県内自転車死者の負傷主部位構成率 (令和2年~令和6年)



名古屋市

夏の生活安全市民運動 8月1日(金)~10日(日)

交通安全・生活安全 ニュース 2025夏号

スローガン

みんなで創ろう、安心・安全 なごや 「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」3 N

重点事項

子ども、女性の安全を 守る活動の推進

<子どもの安全>

- 子どもを犯罪から守る5つのおやくそく「つ・み・き・お・に」を習慣づける
- ② SNS利用について親子で話し合い、「個人が特定される情報を書き込まない」などルールを決める

く女性の安全>

- ① 中高層階やオートロックで も、ベランダ窓や玄関のカ ギを確実にかける
- ② スマートフォンを使用しながらの「ながら歩き」はやめて、時々後ろを振り返り周囲を警戒する

住宅対象侵入盗の 被害防止

- ① 短時間の外出や在宅時でもカギかけを徹底
- ② SNSへの投稿内容から留守を悟られ、空き巣被害にあう可能性があるため、リアルタイムの投稿はしない

「闇バイト」の 加扣防止

- ① SNSなどで「短時間」「高収入」と言い、犯罪の実行役(いわゆる「闇バイト」)を募集するものには安易に応募しない
 - 怪しいと思ったら家族などに 相談する

















○ 住宅対象侵入盗の被害に遭うとどうなるの?

住宅対象侵入盗の被害に遭うと、現金などを盗まれるだけでなく、 窓やドアを破壊されたり、家の中をメチャクチャに荒らされることも あります。 1件あたりの被害総額約772万円